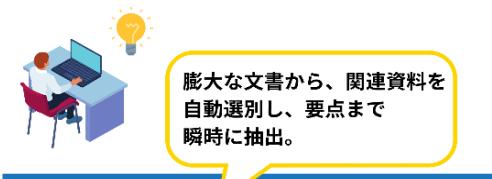
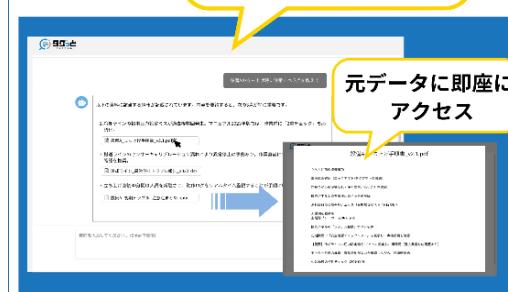


展示No	区分	□部品 □素材/材料 □設備/装置 □金型/治工具 ■システム/ソフトウェア □その他( )
45	提案名	製造業の過去ナレッジを活かす『知能インフラ』をつくる
	工法	-
	新規性	国内初
会社名	(株)ミラリンク	所在地 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8番1号AIMビル6階
連絡先		URL : <a href="https://milalink.co.jp/">https://milalink.co.jp/</a> Tel No. : 080-6415-1185 E-mail : satori@milalink.co.jp
部署名	なし	
担当名	佐取 直拓	
主要取引先	(株) 戸畠製作所、岡野バルブ製造 (株)	海外対応 □ 可 ( 生産拠点国を記入 ) ■ 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い	適用可能な製品/分野
<input type="checkbox"/> 原価低減 <input checked="" type="checkbox"/> 品質/性能向上	・技術資産/図面/各種報告書/ノウハウを電子化し、設計効率向上/品質確保などに活用
<input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策	
<input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他( )	
従来	新技術・新工法
<ul style="list-style-type: none"> <li>図面/不具合情報が社内に散在し、必要な情報を探し出せない</li> <li>ベテランに聞かないと分からず、設計判断が属人化している</li> <li>過去に起きた不具合を再び繰り返し、品質ロスが発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>AIが図面/不具合/FMEA等の各種資料を自動で整理(データクレンジング)</li> <li>クレンジングしたデータを自動検索し、要約を提示</li> <li>ファイル名検索ではなく、内容から“似た事例”を提示</li> <li>検索だけでなく、再発防止・知見活用まで支援する</li> </ul>
<b>従来の検索方法</b>  <p>候補が多すぎて、必要な情報に辿り着くのが困難</p> 	<b>タグとの検索方法</b>  <p>膨大な文書から、関連資料を自動選別し、要点まで瞬時に抽出。</p>  <p>元データに即座にアクセス</p>

セルスピント(製造可能な精度/材質等)	問題点(課題)と対応方法
①AI活用で、内容から“似た事例”を検索。 要約と元情報在処を提示。検索作業時間:最大70%削減 ②テキスト/画像を問わず検索可能。「図面、各種報告書(FMEA, BOM,類似不具合,再発事例」等を抽出可能(一般AIとの差別化)	・紙図面は対応不可 →電子データにさえしてもらえば、構造化処理が可能 ・サーバーとの連携について →データの外部流出を防ぐため、クラウドサーバーと連携せず、プライベートクラウドにデータ格納
開発進度 (2025年 10月 現在)	パテント有無
□ アイデア, □ 試作/実験, ■開発完了, □ 製品化完了(採用:□実績有, □予定有, □予定無)	無
従来との比較	項目
	コスト
従来との比較	数値割合
	50%低減
	質量
	-
	生産/作業性
	検索作業時間 70%低減
	その他( )